

# 自由学園楽友フィルハーモニック・オーケストラ

Jiyugakuen Friends of Music Philharmonic Orchestra

指揮

橘 直貴

Naotaka Tachibana, Conductor

ピアノ独奏

村山 順吉 (自由学園理事長)

Junkichi Murayama, Piano

モーツァルト

「後宮からの誘拐」序曲

Wolfgang Amadeus Mozart Die Entführung aus dem Serail K. 384

モーツァルト

ピアノ協奏曲 第23番

Wolfgang Amadeus Mozart Piano Concerto No.23 in A-major, K.488

L.v. ベートーヴェン

交響曲第2番

Ludwig van Beethoven Symphony No.2 in D major Op.36

2018. 5.27 日

14:00 開演 | 13:30 開場

自由学園記念講堂

入場無料・全席自由



主催：自由学園楽友フィルハーモニック・オーケストラ

<http://jiyuorchestra.wix.com/gakuyu-phil>

- 入場には整理券が必要となります。お申込みは上記 URL までお願いいたします。
- 専用駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 自由学園楽友フィルハーモニック・オーケストラ

JIYUGAKUEN FRIENDS OF MUSIC PHILHARMONIC ORCHESTRA

自由学園楽友フィルハーモニック・オーケストラは、東久留米市にある私立学校・自由学園の卒業生、父母、教職員などの関係者によって2013年に設立された管弦楽団です。よりよい音楽づくりを目指し、1つのプログラムに1年かけてじっくり取り組んでいます。設立当初から指揮・指導をしてくださっている橘直貴先生は、かつて自由学園で15年間、音楽教育に携わっていただきました。橘先生は、作曲家が曲に込めた思いを、音符一つ一つをどう奏でれば、そしてどう合わせれば表現できるのかを、丁寧に教えて下さいます。私たちはそうした練習の結果を演奏会という場で発表することで、お客様と音楽のすばらしさ、楽しさを共有したい、またそれをきっかけに自由学園のことを多くの方に知っていただきたいと願っています。

### 指揮 橘 直貴

conductor : Naotaka Tachibana



札幌市出身。1988年桐朋学園大学音楽学部ホルン専攻として入学。1992年同大学卒業後、研究科に進み、1994年より1997年まで同大学の附属機関である指揮教室に在籍する。この間、指揮を岡部守弘、紙谷一衛、黒岩英臣の各氏に、ホルンを安原正幸氏、チェンバロを鍋島元子氏(故人)に師事する。また、大学在学中より、シエナ・ウィンドオーケストラに入団、1995年4月まで同団のホルン奏者を務める。大学卒業後から、現在に渡り、ウィーン国立音大助教授である湯浅勇治氏の指揮セミナーに参加、師事する。1999、2001年ウィーン・マスタークルゼ指揮マスターコースにてサルヴァドール・マス・コンデ氏に、2000、2003、2004、2006年イタリアのムジカ・リヴァ夏期国際アカデミー指揮マスターコースにて、イザーク・カラブチェフスキー氏に、また2001年ドイツのシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭指揮マスターコースにてヨルマ・パヌラ氏に師事する。

2001年第47回ブザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリスト、ならびに会場内の聴衆による投票にて最優秀である聴衆賞受賞。同年に、オーケストラ・レジオナル・ドゥ・カンヌと、2006年のサント・ペテルブルグ・フィルハーモニーと共演。2007年、第2回バルトク国際オペラ指揮者コンクールにて優勝。

これまでに、東京交響楽団、東京シティフィル、東京室内管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他に客演。現在、各地のオーケストラ、合唱団やオペラの指揮者として活動している。ヴィオラ・ダ・ガンバを神戸愉樹美氏に師事しており、古典的アプローチにも積極的。

naotakatachibana.com

### ピアノ 村山 順吉

Piano: Junkichi Murayama



幼児生活団(目白)から男子部高等科まで自由学園に学び、普通科(現:中等科)2年次より国立音楽大学教授ウラジーミル竹の内氏に師事し、国立音楽大学ピアノ科に進む。4期の寮長だったので、練習はいつも夜中の音楽室。今もって夜中になると血が騒ぐ。東京学芸大学大学院修了、家永音楽事務所所属、後にスイスに留学。ピアノを千葉成子、ウラジーミル竹の内、木村潤二、ジャン・ジャックス・デュンキの各氏に師事。指揮法を伊藤栄一氏に師事。

学校法人聖学院理事、聖学院大学教授・児童学科長、大学院兼任教授、聖学院小学校校長、東京学芸大学、日本女子大学の講師他を経て、2017年4月より学校法人自由学園理事長、聖学院大学名誉教授。日本同盟基督教団小平聖書キリスト教会員。

小田野宏之指揮東京シティフィルハーモニック管弦楽団とラフマニノフ作曲「ピアノコンチェルト第2番」、十束尚宏指揮東京都交響楽団とモーツァルト作曲「ピアノコンチェルト第23番」の協演をはじめ、様々なコンサートに出演する。特に東京文化会館、津田ホール、サントリーホールで開催された数多くのリサイタルは、いずれも「音楽の友」、「ムジカノーヴァ」、「ショパン」各誌上において好評を博している。2007年7月にロードショー公開されたアニメ「ピアノの森」の全てのピアノ演奏シーンに、演奏演技コーディネーターとしてかわり、また主人公「市ノ瀬海」の演奏シーンのモデルも務める。

現在はチェンバロ奏者、宗教曲の指揮者としても演奏活動の場を広げ、2008年より現在まで毎年12月、聖路加国際病院小児病棟のためのチャリティー「歌と祈りの会『メサイア』」に指揮者として出演している。